

情報公開用文書(藤沢市民病院で実施する医学系研究)

2024年2月3日作成

■研究課題名	人工知能を用いた骨転移検出プログラムの有用性の検討
■研究の対象	2020年1月～2023年12月までに当院でCTを行った患者さんのうち、悪性腫瘍の骨転移と診断された方が対象となります。
■研究目的・方法	骨は最も一般的な悪性腫瘍の転移部位の一つです。骨転移の早期発見することで、治療介入を早め、患者さんの生活の質(QOL)を向上させることができます。しかしCTでの骨転移の発見は、放射線科医にとって読影の負担が大きく、見落としが生じるリスクもあります。近年、人工知能(AI)を利用して骨転移病変を検出する研究が進められています。今回、私たちはプラスマン合同会社の画像解析ソフトウェアを使用し、CTでの骨転移病変の検出率などの程度向上するかを検討します。放射線科医単独で読影した場合とソフトウェアを併用した場合の骨転移の検出率を比較します。
■研究期間	倫理委員会承認日から 2025 年 3 月 31 日
■研究に用いる 試料・情報の種類	診療録、胸部単純X線撮影、CT画像を参照し、データの解析を行います。 個人を識別する情報(氏名、住所、生年月日、電話番号等)は匿名化されてデータ入力されるため、個人が特定されることはありません。
■試料・情報の 取得と保管方法	個人情報を含まない集積されたデータは電子カルテ内またはインターネット接続のないPC内で保管されます。
■外部への 試料・情報の提供	研究結果は学会発表により情報発信する予定です。個人識別情報は匿名化され、個人が特定されることはありません。また本研究で得られたデータは、人工知能(AI)を活用した骨転移病変検出プログラム研究の教師データとして二次利用する可能性があります。
本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますので、下記連絡先まで電話またはFAXにてお申し出ください。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはございません。	
お問い合わせ先及び研究への利用を拒否する場合の連絡先: 〒251-8550 藤沢市藤沢2丁目6番1号 藤沢市民病院 放射線診断科科 (研究責任者) 藤井 佳美 電話番号:0466-25-3111(代表) FAX:0466-25-3545	